

GPIF の国内株式運用機関が選ぶ「優れた統合報告書」に選定

この度、不二製油グループ本社株式会社の「統合報告書 2020」が、年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）の国内株式の運用機関が選ぶ「優れた統合報告書」に選定されました。

「優れた統合報告書」は、GPIF の国内株式の委託運用機関への依頼により「優れた統合報告書」と「改善度の高い統合報告書」の選定にて決定されます。

今回の選定では「優れた統合報告書」については延べ 77 社が選定されていますが、そのうち特に多くの運用機関から高い評価を得た企業として、当社が挙げられました。

https://www.gpif.go.jp/investment/20210224_integration_report.pdf

当社の「統合報告書 2020」選定の理由として、特に次の点を評価いただきました。

- ・ サステナビリティ戦略の重要度分析、進捗率等、多岐にわたる調達構造を持つ食品企業が、ここまでサプライチェーンマネジメントに踏み込んで具現化して開示している点が評価できる。
- ・ CFO による財務戦略が詳細に記載されており、また、短期実績、中期計画、長期方針が示され時間軸で企業を評価するのに役立つ。
- ・ ESG を含め、各チーフ・オフィサーによる報告形式の説明はユニークであり、内容の納得性も高い。



不二製油グループは、統合報告の一層の改善に努めるとともに、投資家をはじめとしたステークホルダーの皆様と有益な対話を重ねてまいります。

当社の統合報告書は以下からご参照ください。

https://www.fujioilholdings.com/ir/library/integrated_report/